



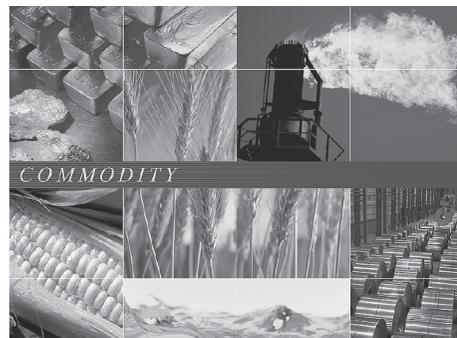
償還交付運用報告書

損保ジャパン・コモディティ ファンド

追加型投信／海外／その他資産（商品先物）
満期償還

作成対象期間：2020年5月26日～2021年5月24日

最終期 償還日：2021年5月24日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「損保ジャパン・コモディティ ファンド」は、2021年5月24日をもちまして満期償還いたしました。

当ファンドは、主として商品（コモディティ）を実質的な投資対象とする上場投資信託証券に投資を行い、商品市況を表す「リフィニティブ・コアコモディティ・CRB指数（トータルリターン）」に概ね連動する投資成果を目指して運用を行います。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも当社商品につき引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

償還時 2021.5.24	
償還価額	2,295円05銭
純資産総額	383百万円
最終期 2020.5.26～2021.5.24	
騰落率*	38.3%
期中分配金合計	－円

* 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法



<https://www.sompo-am.co.jp/>
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、閲覧またはダウンロードすることができます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル
お問い合わせ先：リテール営業部

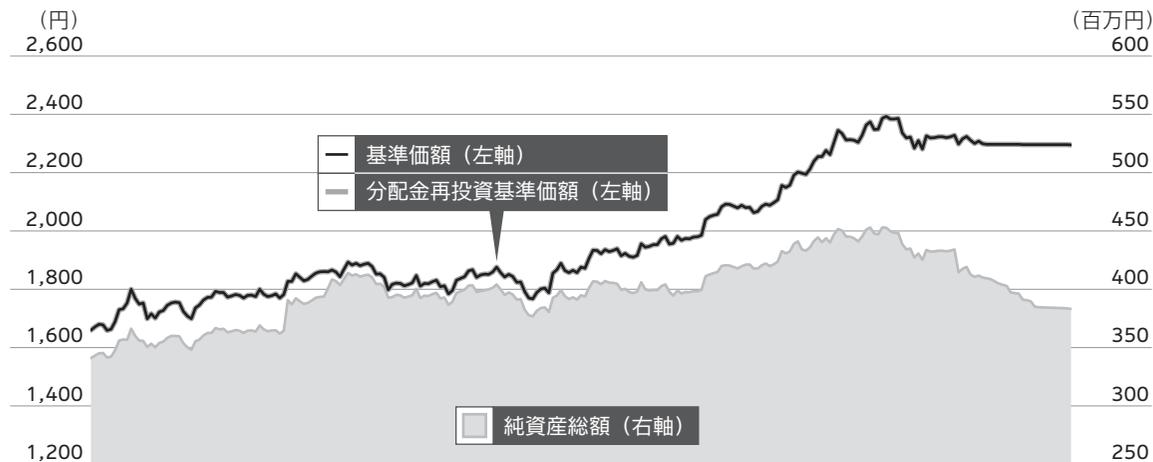
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）



0120-69-5432

運用経過

● 基準価額の推移



第13期末
2020.5.25

償還日
2021.5.24

第14期首

騰落率

償還時

基準価額
1,660円

38.3%
(分配金再投資)
(基準価額ベース)

償還価額
2,295円05銭
(期中分配金)
(合計円)

- 分配金再投資基準価額の推移は、2020年5月25日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、特定の指数等との比較は行っていないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

損保ジャパン・コモディティ ファンド

高位に組入れていたマザーファンドの基準価額が上昇したため、当ファンドの基準価額は上昇しました。

損保ジャパン・コモディティ マザーファンド

期中の騰落率は+40.7%となりました。

商品市況が上昇したことから、期末の基準価額は前期末比で上昇しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド

● 1万口当たりの費用明細

項目	最終期 2020.5.26~2021.5.24		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	18円	0.932%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は1,964円です。
(投信会社)	(6)	(0.329)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(11)	(0.548)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.179	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(4)	(0.179)	
(c) その他費用	0	0.024	(c) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(0)	(0.011)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	(0)	(0.007)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.006)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	22	1.135	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

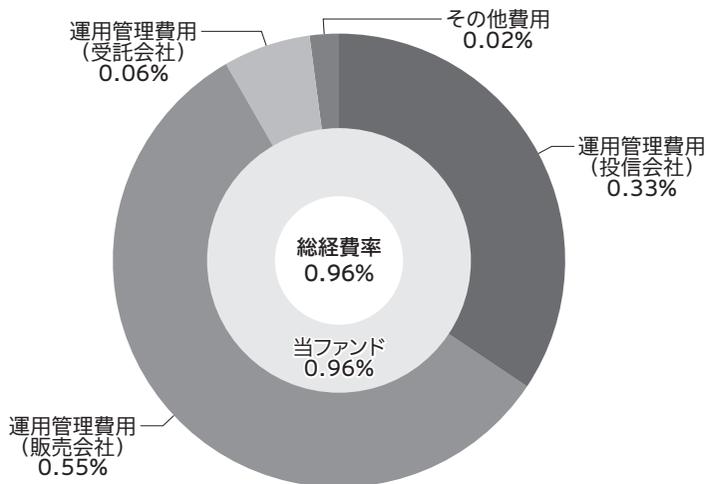
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.96%**です。



1
万
口
当
た
り
の
費
用
明
細

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

● 最近5年間の基準価額等の推移 2016.5.24~2021.5.24



- 分配金再投資基準価額の推移は、2016年5月24日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、特定の指数等との比較は行っていないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

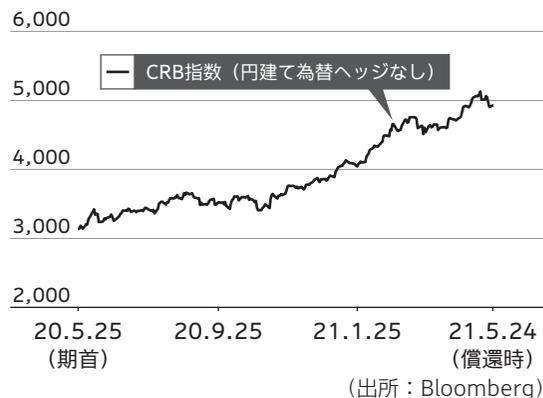
決算日	2016.5.24 決算日	2017.5.24 決算日	2018.5.24 決算日	2019.5.24 決算日	2020.5.25 決算日	2021.5.24 償還時
基準（償還）価額	(円) 2,596	2,322	2,508	2,213	1,660	2,295.05
期中分配金合計（税引前）	(円) —	0	0	0	0	—
分配金再投資 基準価額騰落率	(%) —	△ 10.6	8.0	△ 11.8	△ 25.0	38.3
純資産総額	(百万円) 575	976	902	487	341	383

● 投資環境

原油は、欧米での経済活動再開や、良好な米国経済指標の発表などを受けたエネルギー需要の増加が期待されたこと、OPEC（石油輸出国機構）と非加盟の主要産油国で構成する「OPECプラス」による協調減産への継続が期待されたことなどから上昇しました。

金は、世界的に新型コロナウイルスの感染再拡大が懸念されたことなどから、安全資産として買われたことや、ドル安ユーロ高が進行したことなどから2020年8月上旬まで上昇しました。しかしその後、ロシアで新型コロナウイルスワクチンの認可が報じられたことや、欧米の製薬会社が、ワクチンの有望な臨床試験の結果を相次いで発表したことなどを受け投資家のリスク回避姿勢が後退する中、安全資産とされる金は売られました。2021年に入ると、米国のバイデン新政権による大規模な財政出動が見込まれ、米国長期金利が上昇したことや、米国経済指標が改善したことなどを受け、金は軟調に推移しました。しかし4月以降は、対ユーロでのドル安進行により割安感が生じたことや、米国長期金利の低下により、金利を生まない資産である金の魅力が高まったことなどから買われました。

CRB指数（円建て為替ヘッジなし）の推移



注. CRB指数（円建て為替ヘッジなし）は、米ドル建てCRB指数を各基準日の対顧客電信売買相場の仲値を用いて委託会社が独自に換算したものを使用したものです。

原油先物の推移



注. 原油先物はWTIを使用しております。

銅、アルミニウムは、ロックダウン（都市封鎖）の解除や、新型コロナウイルスのワクチン普及による経済成長の回復、米中の良好な経済指標などを受け需要増加が期待されました。銅は、新型コロナウイルス感染拡大の影響によるチリの銅鉱山での操業縮小や在庫減少などを受けて、供給不安が高まったことなども上昇要因となりました。

大豆、とうもろこしは、中国への輸出増加や、南米の天候不安による作柄への影響が懸念されたことなどを受け、上昇しました。

為替レートの推移



注。為替レートはロイターを使用しております。

● 当該投資信託のポートフォリオ

期を通して損保ジャパン・コモディティ マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。その後、当ファンドの償還決定を受けて、マザーファンドを全部売却しました。

損保ジャパン・コモディティ マザーファンド

当マザーファンドでは、リフィニティブ・コアコモディティ・CRB指数（トータルリターン）の騰落率に概ね連動するETFを主要投資対象とした運用を行いました。当ファンドの償還決定を受けて、2021年4月中旬にキャッシュ化しました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、特定の指数等との比較は行っていないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

該当事項はありません。

決算期におけるファンドの運用成果[※]をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

インカム収入とはETFの配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

※設定来の運用経過については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

<償還を迎えて>

当ファンドは、2021年5月24日をもちまして信託期間を終了し、満期償還とさせていただくこととなりました。受益者の皆様のご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

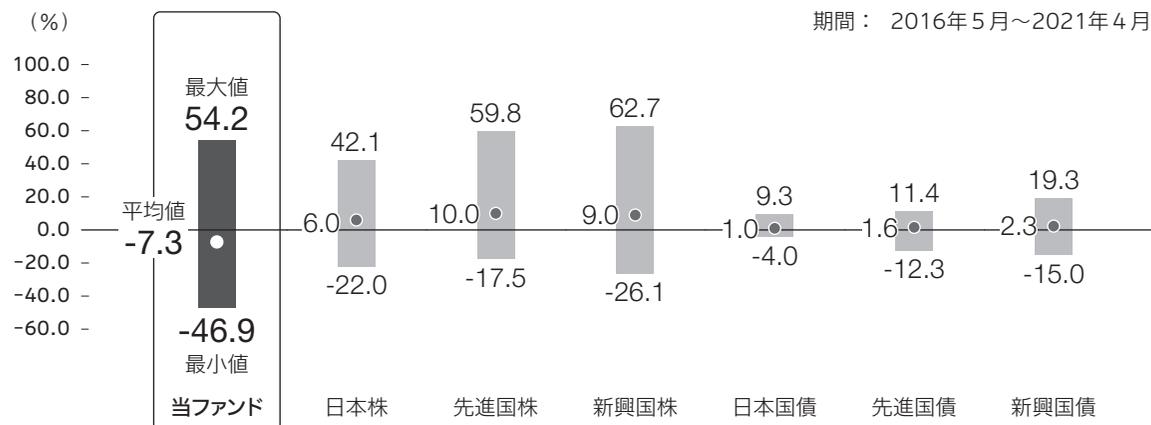
● お知らせ

指数の名称が変更となったため、信託約款に所要の変更を行いました（2020年8月25日）。

● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（商品先物）
信託期間	2007年8月13日から2021年5月24日
運用方針	信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	 損保ジャパン・コモディティ ファンド 損保ジャパン・コモディティ マザーファンド受益証券  損保ジャパン・コモディティ マザーファンド受益証券 商品（コモディティ）を実質的な投資対象とする上場投資信託証券
運用方法	① 商品（コモディティ）市況を表す「リフィニティブ・コアコモディティ・CRB指数（トータルリターン）」に概ね連動する投資成果を目指して運用を行います。 ② 商品（コモディティ）を実質的な投資対象とし、CRB指数に概ね連動する投資成果を目指す外貨建て上場投資信託証券（ETF）を主要投資対象とします。 ③ 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金 (税引前) 再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関する詳細は12～13ページをご参照ください。

当該投資信託のデータ

● 当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

償還時における組入ファンドはありません。

※ 組み入れているマザーファンドの直近の計算期間の内容につきましては、償還運用報告書（全体版）に記載しております。

資産別配分



国別配分



通貨別配分



注. 比率は償還時における純資産総額に対する評価額の割合です。

● 純資産等

項目	償還時 2021.5.24
純資産総額	383,091,170円
受益権総口数	1,669,209,754口
1万口当たり償還価額	2,295円05銭

※ 当期中における追加設定元本額は344,321,692円、同解約元本額は729,685,413円です。

● 指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東京証券取引所第一部上場全銘柄の基準時（1968年1月4日終値）の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。東証株価指数（TOPIX）は、東京証券取引所の知的財産であり、東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

■ NOMURA-BPI国債

野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPIに関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。同指数の著作権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

損保ジャパン・コモディティ ファンド

検索

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/0902/sales.html>

The screenshot shows the SOMPO Asset Management website. The header includes the logo, 'SOMPO アセットマネジメント', and navigation links for 'HOME', 'ファンド情報', 'マーケット・ファンドレポート', '当社の資産運用', and '会社情報'. The main content area is titled '損保ジャパン・コモディティ ファンド' and features a sidebar with 'ファンド情報' (Fund Information) and a main section with '追加型投信/海外/その他資産 (商品先物)' and '損保ジャパン・コモディティ ファンド ※2021年5月24日償還'. Below this, there are links for '交付運用報告書 (2020.05.25)' and '運用報告書 (全体版) (2020.05.25)'. A 'ピックアップファンド' button is visible at the bottom left of the main content area.

各書類の最新版をご確認いただけます。

運交

交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

運全

運用報告書 (全体版)

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。